

## 機 械 警 備 業 務 処 理 細 目（案）

機械警備業務処理要領の 4（1）に係る事項については、この細目の定めるところにより、業務を処理しなければならない。

### 1 警備エリアの設定

- （1）警備エリアは、管理棟エリア（体育館を含む）、実習棟 A エリア、実習棟 B エリアの 3 区分とする。
- （2）各エリアについては、金品、貴重品、危険物など管理を要するものが置かれている室を中心に警備するものとする。
- （3）学院の警備エリア区分及び警備箇所については、別表 2 のとおりとする。

### 2 送信機器の設置

送信機器は次の機能を備えるものとする。

- （1）警報装置作動開始及び解除の信号の送信
- （2）各警備エリアで感知した異常についての信号の送信
- （3）火災発生感知についての信号（自動火災報知機の移報信号による）の送信
- （4）ガス漏れ感知についての信号（ガス漏れ警報機の移報信号による）の送信
- （5）施設内各種設備警報盤からの異常についての移報信号の送信
- （6）警報装置及びセンサーの破壊、故障、配線の切断等による不通等の異常を監視する機能
- （7）各警備エリアにおいて異常がある場合、警備開始等の通信回線のセットを受け付けられない機能

### 3 受信装置の設置

- （1）受信機器は、少なくとも送信機器により送信されてくる上記 2 の信号の種別の判別ができるものでなければならない。
- （2）受信機器は、通信回線のセット・解除の操作について、操作を行った電子キーの特定ができ、操作記録等を警備会社で管理記録ができるものでなければならない。

### 4 警備センサーの設置

各警備エリアを監視する警備センサーについては、少なくとも熱感知センサー（パッシブセンサー）を設置することとし、各警備エリアの全域について侵入等を感知できるようにしなければならない。

設置数及び設置場所については、別添機械警備図面及び別表 1「設置機器一覧」のとおりとする。

### 5 玄関の電気錠化

- （1）玄関については、電気錠の設置場所は別表 1「設置機器一覧」のとおりとし、施錠及び開錠を行うとともに、警備システムと連動させるものとする。
- （2）電気錠は少なくとも次の機能を備えるものとする。
  - ア ①扉が閉まると自動的に施錠、②扉が閉まっても自動施錠しない、等の切り替えを行うことができる機能。
  - イ 電子キーやサムターン等による直接操作のほか、警備員室及び職員室から遠隔操作による施錠及び開錠を行う機能。

### 6 出入管理機器の設置等

- (1) 出入管理機器は、出退勤時に警備会社への通信回線のセット・解除のほか、玄関の電気錠の施錠・開錠及び警備用キーボックスの開閉を行うために設置するものとする。
- (2) 出入管理機器は、各警備エリアの警備センサーと玄関の電気錠を制御するために1台、警備用キーボックスを制御するために1台を設置することとする。
- (3) 出入管理機器は少なくとも次の機能を備えるものとする。
  - ア 非接触カード方式（同等機能以上のもの。テンキー式及び鍵式は不可。）により操作を行う機能。
  - イ 通信回線のセット・解除と玄関の施錠・開錠又は警備用キーボックスの開閉を別個に操作出来る機能。
  - ウ 通信回線のセット・解除の操作について、操作を行った電子キーの特定ができ、操作記録等を警備会社で管理できる機能。
- (4) 各警備エリアの警備センサーと電気錠を制御する出入管理機器の設置場所については、別表1「設置機器一覧」のとおりとし、屋外に設置する場合は、特に機器の誤作動等が生じないような方策（格納ボックスの設置など）を講じなければならない。

## 7 警備用キーボックスの設置

- (1) 警備システムと連動させて破壊、故障その他の異常の有無について監視するとともに、出入管理機器で開閉できるキーボックスを別表1「設置機器一覧」のとおり設置するものとする。
- (2) キーボックスは、5本程度の鍵を収納できるものとする。
- (3) キーボックスを警備システムと連動させることができない場合は、同等程度の安全が確保できる方策を講じなければならない。

## 8 電子キーの設定

- (1) 電子キーは、原則カードキー（ICカード）又はタグキー（非接触型操作キー）とする。
- (2) 原則1種類とし、上記5から7のすべての操作に対応するものとする。
- (3) 学院に対して貸与する枚数は、別表1「設置機器一覧」のとおりとする。

## 9 エリア監視盤の設置

- (1) 各警備エリアに設置した警備センサーの監視状態を表示し、警備センサーが異常を感知した箇所を特定することができるものとする。
- (2) エリア監視盤は、警備員室等操作に適した場所に設置することとする。